

平成26年度青森県公社等経営評価書

(平成25年度決算ベース)

法人名等		法人の自己評価(経営評価指標)								
15	(公財)むつ小川原漁業操業安全協会									
所管課名	農林水産部水産局水産振興課									
決算状況 (単位:千円、%)										
出資	<table border="1"> <tr> <th>資本金</th> <th>県出資額</th> <th>県出資比率</th> </tr> <tr> <td>1,633,000</td> <td>500,000</td> <td>30.6</td> </tr> </table>				資本金	県出資額	県出資比率	1,633,000	500,000	30.6
資本金	県出資額				県出資比率					
1,633,000	500,000	30.6								
決算	<table border="1"> <tr> <th>前期一般正味財産増減額</th> <th>当期一般正味財産増減額</th> <th>一般正味財産期末残高</th> </tr> <tr> <td>1,108</td> <td>1,272</td> <td>201,750</td> </tr> </table>	前期一般正味財産増減額	当期一般正味財産増減額	一般正味財産期末残高	1,108	1,272	201,750			
前期一般正味財産増減額	当期一般正味財産増減額	一般正味財産期末残高								
1,108	1,272	201,750								
資産	<table border="1"> <tr> <th>資産</th> <th>負債</th> <th>正味財産</th> </tr> <tr> <td>1,723,619</td> <td>21,869</td> <td>1,701,750</td> </tr> </table>	資産	負債	正味財産	1,723,619	21,869	1,701,750			
資産	負債	正味財産								
1,723,619	21,869	1,701,750								
財務分析指標		上記についての所管課の意見・評価								
正味財産比率	経常比率	総資産当期経常増減率	県財政関与率	補助金収入率	【目的適合性】	○				
98.73	104.76	0.07	0.00	0.00	法人の目的である漁業被害の未然防止と操業の安全の確保並びに漁業振興のための助成事業を計画的に実施しており、引き続き効果的・効率的な事業運営に努めて欲しい。					
受託等収入率	管理費比率	人件費比率	流動比率	借入金比率						
0.00	6.52	37.32	334.24	0.00	【計画性】	○				
経営評価結果		【組織運営の健全性】			○					
評価区分	A:概ね良好			中期経営計画の下で、適切かつ効率的な経営を履行することにより、良好な経営環境が維持できるものとする。今後も、実施事業の事業評価の充実を図り、経営の更なる健全化に努めて欲しい。						
<財務状況> 財務の状況については、基本財産の運用収入の範囲内で、漁業振興対策助成事業が実施されており、安定的に黒字を確保していることは評価できる。		【経営の効率性】			○					
<経営状況> 法人が自己評価した経営評価指標の項目については、組織運営の健全性及び経営の効率性が、低調な評価となっているが、限られた人員の中で、内部統制の充実・強化のために臨時職員を増員し、人件費・管理費等の指標が悪化したことに起因するもので、やむを得ない面があることから、おおむね妥当なもの認められる。		基本財産及び運用財産の安全・確実な運用で経営基盤の強化を図り、管理費の支出についても、可能な限りの節減に努めている。引き続き、経営基盤の強化と経費節減に努めて欲しい。								
<留意事項> 当法人は、漁協等を対象に漁業振興対策助成事業を実施しているが、事業採択の客観性・公平性を高めるため、審査基準を定め、かつ、外部有識者を含む審査委員会により審査する体制を整備していることは評価できる。引き続き、限られた財源を最大限に活用し、事業採択の固定化を招かぬよう、漁業振興に資する効果的な助成事業の実施を期待する。		【財務状況の健全性】			◎					
		適正に運営されているものと見受けられる。基本財産の運用について、コンサルタント等からのアドバイスを得ながら、今後も、安全かつ有利な運営を行うこととして欲しい。								